

被災文化財救援活動について考える会
語ろう！文化財レスキュー —被災文化財等救援委員会公開討論会—

第1日 1月23日(水) 10:00~16:30

10:00 主催者あいさつ
10:10 趣旨説明

1. “文化財”のジャンルとレスキュー活動

10:30 救わなければいけなかったのは何だったのか：
私たちにできた事；できなかった事
(地域における文化財概念の広がり；参加組織の広がり)

12:00 休憩(昼食)

2. 必要とされる技術(1)

13:00 1) 防災体制の効果と課題
(リスクマネジメント；免震・耐震等設備の向上；技術的トレーニング)
14:00 2) 応急処置(作業手順と技術の確立；科学的妥当性と現場における現実的判断)
15:00 休憩
15:20 3) 保管環境(避難場所の確保と保管環境のコントロール)
17:00~ 情報交換会(懇親会) 会費¥1,000

第2日 2月4日(月) 10:00~16:30

10:00 主催者あいさつ

3. 必要とされる技術(2)

10:10 1) 放射能汚染地域での救出活動
(実情把握の方法と技術的課題；今後の展望)
11:10 2) 活動記録と救出文化財データベース
(経験の蓄積；分析；伝承；文化財としての価値を回復するためのリスト)

12:10 休憩(昼食)

4. 人材

13:30 1) 救出活動(専門的技術と判断力；人材の活用；育成)
14:50 休憩
15:10 2) マネジメント(事務局；現地本部；作業現場；各団体内部)
17:00~ 情報交換会(懇親会) 会費¥1,000

第3日 2月22日(金) 10:00~16:40

10:00 主催者あいさつ

5. 体制

10:10 1) 被災地

(県内の連携体制：行政；被災博物館・資料館等；個人所蔵者)

11:30 休憩（昼食）

13:00 2) 全国レベルの救援体制

(救援委員会の連携体制；各県との連携；文化庁等との連携)

14:20 休憩

6. 総括と問題提起

14:30~ 総合討議

16:30 閉会のあいさつ

17:00~ 情報交換会（懇親会）会費¥1,000